

**上川口地区自主防災連絡会  
コミュニティ助成事業を実施  
しました**

財団法人自治総合センターは、宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、コミュニティ活動に助成を行うことにより、コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を行うコミュニティ助成事業を行っています。

この事業を活用して、上川口浦と上川口郷地区で結成している上川口地区自主防災連絡会（以下、連絡会）が、防災資機材（折りたたみリヤカー、備蓄用毛布、担架、給水タンク、かまど等）を購入しました。

連絡会は、関係地区の自主防災組織の活動を活性化させるために平成20年5月に発足し、これまでに救護訓練や家具転倒防止に関する講習会、夜間避難訓練を実施するなどの活動をしてきました。

今後は、購入した資機材で活動をより充実したものにすることを予定です。

連絡会の会長である上川口浦地区の西岡正和区長は「今回購入した防災資機材は、ま

さかのときや防災訓練で使うだけでなく、日ごろの地域活動の中で使用するなどし、地域のみなが使えるようにすることが大切なので、そういった機会を企画していきたい。」とおっしゃっていました。

これを機に隣同士の地域が日ごろの活動のなかで連携を深め、より災害に強い地域づくりを目指してほしいものです。



**宝くじは  
豊かさ築く  
チカラ持ち。**

宝くじは、広く社会に役立てられています。

**黒潮町消防団  
コミュニティ助成事業を実施  
しました**

黒潮町消防団では、平成20年度ふるさと消防団活性化助成事業の採択を受け、町内の救命率の向上のためにAED（自動体外式除細動機）を2台と、消防団の活動を記録するための機材（デジタルカメラ1台、デジタルビデオカメラ2台、液晶プロジェクター1台）を宝くじの助成金で整備しました。

今後は、活動を記録するだ

**AED（自動体外式除細動器）**  
拳ノ川診療所と大方あかつき館に配備しました。



けでなく、消防団の活動状況を町民の皆さんに知っていたく機会を設けるなどの啓発活動や、まさかのための救命講習を消防団員が率先して受講しながら、地域の安心と安全を目指します。消防団とその活動に対する町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



**宝くじは  
豊かさ築く  
チカラ持ち。**

宝くじは、広く社会に役立てられています。

**プロジェクターとデジタルカメラなど**  
カメラとビデオカメラは放水タイプです。



**ボールを使って心もはずむ『バランスボール教室』開催**

全日程に参加できなくてもOKです。みんなで楽しく、健康寿命を延ばしましょう！  
なお、ボールなどの道具は用意しますが、数に限りがありますのでご了承ください。

日時／今年6月～7月の毎週月曜日（午前10時～11時30分・全9回）  
場所／幡多青少年の家体育館（上川口）※当日受付で参加費は無料。  
（主催）黒潮町体育指導委員会

【お問い合わせ】教育委員会大方生涯学習係 ☎43-2110





4月19日には鞭地区主催の落成式が行われ、もち投げをしてお祝いしました。

**鞭集会所が完成しました**  
 地区内の各種会合などに幅広く利用されている鞭集会所であります。建築後35年が経過し、老朽化も進み、また、地区内人口に対応した会合ができないことから、平成20年度高知県元氣のふる市町村総合補助金の助成を受けて、新たに「鞭集会所」が3月下旬完成しました。  
 建物は、木造平屋建てで233㎡の広さがあり、その中には100㎡の舞台付の大ホールを中心に、和室と倉庫が続きの部屋として配置され、使い勝手のよい集会所となっています。



平成19・20年度の電源立地地域対策交付金事業(佐賀地域のみ対象)については保育所運営に利用させていただきました。

**平成19・20年度 電源立地地域対策交付金事業**  
 鞭区長の秋田耕作さんは、「積年の思いがやっと叶い、このほど待望の、しかも黒潮町で最も大きい冷暖房完備の集会所が完成の運びとなりました。この集会所は、災害時の避難場所という役割もありますが、普段は地域住民の憩いの場として、さまざまな行事や、各種団体の活動の場として、大いに活用したい」と話していました。  
 電源立地地域対策交付金は、発電用施設のある地域で行われる公共施設整備や住民福祉の向上のために行う事業に対して交付金を交付することにより、発電用施設の設置に係る地元の理解促進などを図ることを目的としています。

## 行政相談委員のご紹介 ～春の行政相談週間～ (5月18日～24日)

行政相談委員は、総務大臣の委嘱を受け、皆さんからの相談をお受けする身近な民間有識者の方です。委員は、①国の仕事、②J R、N T Tなどの特殊法人の仕事、③県や市町村が国の補助を受けて行っている仕事などについて、皆さんからの苦情や意見、要望を受け、その解決や実現のお手伝いをしています。黒潮町の行政相談員の方々をご紹介します。(本年4月1日付け委嘱)



ほりの たかこ  
堀野 登子(入野)  
☎43-3437



やまさき まさお  
山崎 正男(佐賀)  
☎55-2726

### 行政相談日

日	時	場 所
5月19日(火)	午前10時～正午	小川集会所
	午後1時～3時	大屋式集会所

相談は、各委員の自宅で受け付けるほか、皆さんの身近な公共施設で定期的に開設される相談所でも受け付けています。

また、保健福祉センター(役場大方庁舎前)内に設置する「行政相談ポスト」でも、投書で相談を受け付けていますので、お気軽にご利用ください。

## 4月より「黒潮若者サポートステーション」が少しリニューアルしました

- ①対象年齢が変わりました。**15歳以上39歳未満**の就学・就労を目指す若者です。
  - ②毎週木曜日を学習の日とし、復学・編入・高認を目指す若者の学習の場として『学習スペース』を提供します。テキストは各自持参してください。(注：塾ではありません)
  - ③パソコンを2007にバージョンアップし、2003も含め資格取得に向けて学習できます。
  - ④月2回、保護者相談日と心理カウンセラーによる相談日がありました。
  - ⑤木曜日は相談員不在の為、相談業務はおこなえません。
- その他各種セミナー・体験活動もおこなっておりますが、相談も含め事前予約が必要です。詳細は直接事務局までお問い合わせください。

高知黒潮若者サポートステーション事務局(黒潮町入野1984-3) ☎43-2320